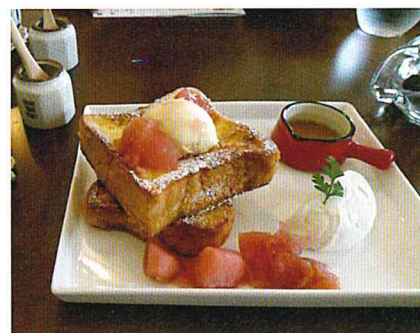


浜寺界隈はギャラリーやカフェに生まれ変わった浜寺駅舎、諏訪森駅舎のステンドグラス、国登録文化財の建物、手入れされた生け垣 和洋折衷の意匠等、美しい建物や風景を楽しめるお勧めエリアです。こだわりのパン屋さん、老舗の和菓子、浜寺諏訪森御屋敷再生複合施設「遊」、最新新しいカフェもできています。諏訪森には心温まる宝物のような物語があなたを待っていますよ。



cafe nomori
ちん電を眺めながらケーキと美味しい紅茶を♪店内に飾られた古い諏訪ノ森風景写真が素敵です。
堺市西区浜寺諏訪森町東 2-112-2
072-283-6506 11:00～19:00 (休)水、第2・4火



美乃や和かふえ
TEFoPo(ティフォポ)
美乃やの和菓子とお茶でほっこり♪
名物は牛すじカレー!
堺市西区浜寺諏訪森町中 2-179-4
072-261-0407 9:00～18:30 休(月)



額装 栄造
堺市西区浜寺諏訪森町東 3-319-2 [遊 yu]内
11:00～19:00 (休)月、火



Green glass
工房は小さな一間。この部屋で生み出される小さな彫金のアクセサリは、豊かな世界観で、見つめると何か語りかけてくるよう。

諏訪森「遊 yu」栄造 ～宝物のような絵本～

浜寺諏訪森御屋敷再生複合施設「遊 yu」にある「額装 栄造」には、壁いっぱいの額縁の前にめがねをかけたうさぎさんの絵本「うさぎのがくそうや」が飾ってあります。「いらっしゃいませ。その絵、おあずかりしましょう」森の奥にあるうさぎのがくそうやには、いろんな動物たちが大切な絵をかかえてやってきます。絵にぴったり額装を拵えてあげるとお客さんは大喜び。ある日、とても難しい注文が入ります。うさぎさんは冬支度も忘れてお客さんの想いをかなえようとするのですが・・・。お話を書いたのは、「遊」の入口横の小さなお店「Green glass」さん。主人公のうさぎさんは「栄造」の店主さんをモデルに書かれたもの。彼女のすてきな仕事ぶりを見てイメージを膨らませていったのだとか。ものづくり作家による、プロの職人へのリスペクトから生まれた、宝物のような絵本です。(記者 坂本)

【コラム】諏訪ノ森駅舎 - 地域で愛される小さな宝物

南海本線の「諏訪ノ森駅舎」は1919(大正8)年に建設された非常に小さな駅(面積:48㎡)である。数少ない現役の木造駅舎で希少性は高く、1998(平成10)年、大阪府内で駅舎としては初めて、登録有形文化財に登録されている。上部に張り巡らされたステンドグラスや大正モダンを感じさせる照明、ウィーンのセセッションの影響を受けたと言われる待合室のデザインや破風が魅力的である。歴史・文化的価値も高い。土木学会「現存する重要な土木建造物2800選」のCランク、第4回「近畿の駅百選」やJTBの「残しておきたい駅舎建築100選:日本の駅舎(1994年)」などに選ばれている。ステンドグラスには、浜寺から淡路島を眺めた海岸の様子が描かれ、コンビナート開発で消滅した浜寺海岸の姿をいつまでも地域住民に伝えており、まちづくり上の価値も高い。2006(平成18)年11月に南海本線の連続立体交差の事業認可が下り、諏訪ノ森駅舎の撤去が提示された。そこで、地域住民が主体となり、何度も検討を重ね、駅舎の保存と活用に向けた活動が行われた。その努力が結実し、諏訪ノ森駅舎は「集い・憩いの場」として保存されることになった。そして、現在も継続して、諏訪ノ森駅舎をまちの拠点にするべく、積極的なまちづくり活動が地域住民の手によって進められている。諏訪ノ森駅舎は多くの地域住民に愛されており、まちの「シンボル」である。著者は2011(平成23)年、諏訪ノ森駅舎の経済的価値を仮想評価法を用いて明らかにしたが、諏訪ノ森界隈の地域住民(諏訪森東1丁から西4丁の3,348世帯)にとって、年間7,737,669円相当の価値があると推計された。隣駅である浜寺公園駅舎は辰野金吾氏の作品として大変有名であるが、諏訪ノ森駅舎は浜寺公園駅舎とは趣きの異なる、あたたかな魅力を感じる。(小川 雅司 大阪産業大学 経済学部 教授)



今 - THE MARKET を常設マーケットに!

大阪に住み始めた頃は東住吉に住み、今は東天下茶屋電停から歩いてすぐの所に住まいがある。Airbnbを通じて、自宅をホームステイ型でシェア、世界の旅人との交流をされた。この交流が本当に素晴らしくかけがえのないものとなり、宿泊後もその交流は続く。まさに世界中に友だちがいる感覚。



地元の魅力ある店主の生き方に刺激を受けつつ、エリアの価値を上げる試みを、不動産や建築家等の仲間と「ビーローカルパートナーズ」を立ち上げ、「Buy local」に取り組んで6年になる。今年も11月にはバイローカルマーケットが開催される。その目指すところは、良き商いを地域のみで守り育てようという理念だ。月1マーケットや「Buy local」の取り組みで都市の再生の形は見えた。次は常設マーケットをめざす。

良い町をつくる Be Local
商いが育つしくみ Buy Local
住まうように滞在できる Stay local

これから - 新しい流通を創造する

「地方では中心エリアよりもその周辺の生産者や加工業者が衰退している。産地の元気を取り戻すためには、外から来てもらうという観光と地方の産物を都会へ流通させる方法の2つがある。観光地で無かった地域の多い日本は新しい流通創造の方が地域再生の本質。」

これから産地と都会を結ぶ新しい流通に取り組んでいきたい。大阪を中心に60店舗の飲食店の経営をする「株式会社 RETOWN」の執行役員も務める。新鮮産品の産地直送を中心に独自の流通構築に挑戦している会社だ。「THE MARKET」はその仕掛けの場でもある。また、自宅と「STAY local」の中間地点にあり、海外からのゲストが顔を合わせられる場所として、またチェックイン、チェックアウトをする場にもしたい。朝食を提供する場にもなれる。

昭和町エリアは、素材にこだわり手間暇かけて提供する新旧の店が色々ある町。大都市近郊だが懐かしさや人の生き方暮らし方としての文化が感じられる個性的な町。大量生産大量消費の画一的なものから多様性へ。優れたデザイン力と次の時代を見据えた挑戦に大きな希望がある。THE MARKETは日本各地、世界とつながる新しい流通の仕掛けの場。ここ東天下茶屋から始まるのだ。

<http://sartoco.hatenablog.jp/entry/2018/04/01/202228>



古い物買います

「がらくた館」で検索

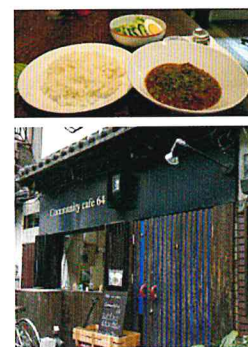
Super古物屋のGoodshop がらくた館

館長 山川長年

携帯 07065003541

大阪市阿倍野区王子町 3-7-18

王子町倉庫
営業日 / 金・土・日
12:00～18:00



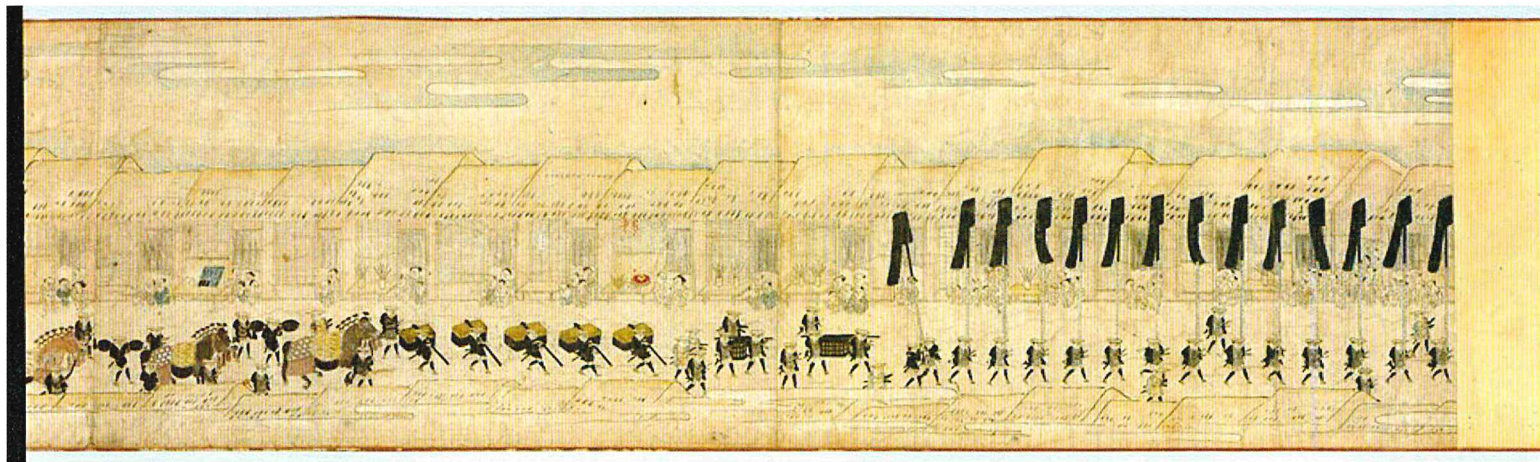
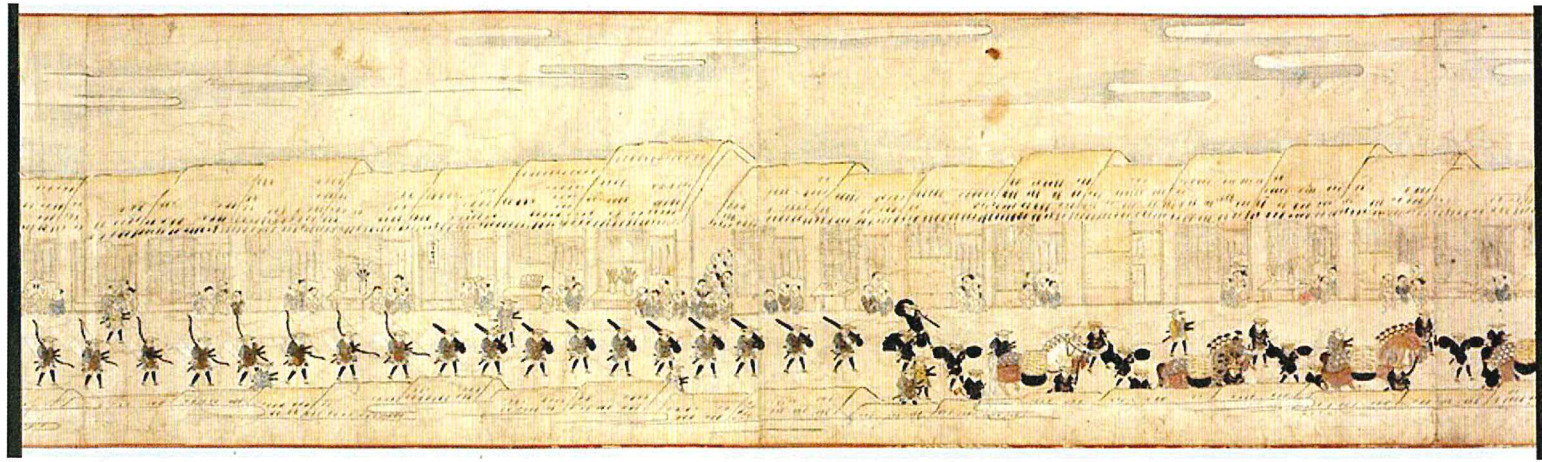
Community cafe 64

店主こだわりのスパイシーカレー。挽きたてのハンドドリップ珈琲は深い味わい。松虫から歩いて数分、あべの筋から一筋入るとそこは別世界。昔ながらの手焼きの煎餅屋や、ピリヤード場がある路地の風景が広がる。そんな日曜だけのカフェで大人の休日を楽しめ。
大阪市阿倍野区王子町 1-11-30
TEL090-3829-9998
田代(タシロ)営業:日曜のみ
営業時間:11:30～15:00頃
(なくなり次第終了)



みんなのLdk(レンタルキッチン)

自然素材で建てる家 新築・リノベーション 大長ハウス株式会社
<http://www.daichou-house.com/kitchen/>(※詳細はHPでご確認を)



「一寸法師が鬼を退治した時に使ったのは針の刀でした。」と、針が名産だった安立からの情報を得て、一寸法師を探してみることにしました。発祥の地は住吉大社にあるらしい。果たして一寸法師はみつかるのかと種貸社へGO! 種貸社の参拝ポイントも紹介!

紀州藩参勤交代行列図(協力:堺市博物館)



意外とすぐ一寸法師さんみつかりましたー!

種貸さんで一寸法師にあやかる

室町時代に書かれた「御伽草紙」に、みなさんも一度は耳にしたことのある「一寸法師」のお話があります。その冒頭には子供のいなかった老夫婦が住吉大明神に祈ったところ、1寸(約3センチ)の小さな男の子を授かったと書かれています。住吉大社の末社「種貸社」では、ゆかりの地とされ、様々な見所を用意してくれています。

一寸法師伝説にあやかりながらの参拝ポイントをご紹介します

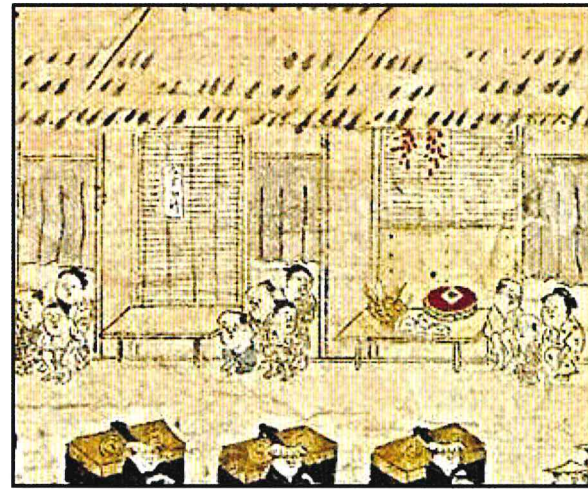
- ①まずは手水舎で手を洗いながら一寸法師さんにご挨拶。種貸さんは子宝のみならず、知恵や資金の元種も授けて下さいます。
- ②背中に子供を背負った狛犬を眺め、実りをイメージしながら自身の欲しい「種」の授与を祈ります。
- ③祈った後は境内で販売されている一粒万倍ろうそくに火を灯し、授かった一粒が万倍に実ることを願います。
- ④そしてお椀に乗り一寸法師になった気分で望み通りの人生への船出を誓う1枚をパチリ。一寸法師は武士になるため京に向かい、鬼退治の際に鬼が残した打ち出の小槌で大きくなり、見染めた奉公先の姫君と結ばれ出世します。種貸さんにお参りすれば、子宝はもちろんのこと、一寸法師のように、叶はずのない願いが叶うかも知れませんね。(泉野)



参拝ポイントを参考にお椀の船に乗って船出を誓いましょう。

「みすや針」

★(これまでのお話)安立の街には江戸時代の「三栖屋」を始めとして、針を製造販売する多くのお店があり、当地の名産品となっていました。また、針の行商人も多く住んでおり日本各地に販売していました(安立商店街資料より) 住吉大社から大和川まで参勤交代の行列がつかない江戸時代の絵図を探せ! 本当にお土産として重宝されていた「針」を、店頭で売る一人一人の笑顔も描かれているのか! というミッションが記者に課せられたのでした。



行列は住吉大社の太鼓橋から松林を抜けて、安立へ続き、大和川を渡っていくものです。安立ではいろいろな商売をされているのがわかります。昔の資料によると、安立町の名産として「根引唐辛子、糸瓜、いとまき筆、ひょうたん、みすや針」があったそうなのです。行列図にも軒先にひょうたんがぶら下がり、棚には筆の入った筒が置かれ、棚の上の赤いのは唐辛子らしきものが見えます。

★さらに住吉大社さんからの情報で、安立町の名産の資料もあるらしいことがわかりました。次なるミッションへ……つづく



「お寺Café」イベント
6月～11月ライブイベント
「お寺でほっこり」をモットーに「じゅげむサポーター」会員募集中。
お寺Caféほかに様々なイベントを年間通して開催。ライブは、月一回開催です。
申込・問合せ: 壽光寺「じゅげむ」
大阪市西成区玉出東 2-9-29
TEL06-6661-8982

じゅげむ(壽光寺)イベント5月
5月26日(土)・27日(日) コミュニティ広場(無料ライブ)参加
26日午後1時～2時 自弾 烏天狗ライブ
27日午後5時～7時 わたなづのうた・ピッキング Guitarライブ
27日午後1時～2時 ヒラタキセロと Acoustic Ballade
27日午後4時半～6時半 種貸もわたなづ

第二回 粉浜街道 落語の日
凱旋公演! 木戸銭/五百円 (当日発行)
桂文三の巻
とき/五月十九日(土) 15時開演
どろろ 住之江区粉浜一丁目(唯楽ラウンジ)
主催/粉浜街道落語八咫 粉浜商進会
問合せ/090-4561-7899 寺田(12:00~17:00)
kohama182.hatenablog.com

粉浜街道 落語八咫 商進会

デージ楽しい! 沖縄ダイニング
美ら島物語
ちゅらしまものがたり
初堂筋線本町駅2番出口 徒歩1分 営業時間: PM5:30~11:00 ※土・日祝休み
http://www.chura-3.jp/
大阪市中央区瓦町 4-3-14
TEL 06-6484-5390
(受付時間 12:00~23:00)
営業時間 PM5:30~11:00
※土日祝休み

帝塚山豆でっぼう
大阪市阿倍野区
帝塚山 1-6-3
TEL 06-6622-0103
9:30~19:00